

「監査業務と不正等に関する実態調査」の公表について

日本公認会計士協会

日本公認会計士協会は、公認会計士の不正な財務報告等に関する意識や過去の経験を調査し、不正な財務報告を未然に防止又は会計監査での適切な対応を行うための施策を検討する際の参考とするため、「監査業務と不正等に関する実態調査」を行いました。

この実態調査は、会員登録後 10 年以上の全会員（13,506 名、平成 26 年 1 月末現在の全会員数の 51.5%）を対象に、当協会会員の会員専用ウェブサイト（会員マイページ）にて実施しました。（アンケート実施期間：平成 26 年 2 月 21 日～平成 26 年 3 月 24 日）

このたび、アンケートの回答内容を詳細に分析し、「監査業務と不正等に関する実態調査」として取りまとめ、平成 26 年 5 月 23 日付で公表いたしましたのでお知らせいたします。なお、集計・分析結果の速報に基づき、平成 26 年 4 月 14 日には、当協会において共同記者会見を行っています。

ご多忙にもかかわらず、回答にご協力いただいた会員の方々に対して、深く感謝申し上げます。

以 上

本調査結果に関するお問い合わせ

日本公認会計士協会 自主規制・業務本部 主任研究員 関川

TEL : 03 - 3515 - 1163

E-mail : research@sec.jicpa.or.jp